

教育委員会 10 月定例会会議録

平成 23 年 10 月 26 日（水）

9：00～11：10

創遊館会議室

出席委員 1 番 小林道和 委員長
2 番 柴田泰子 委員長職務代理者
3 番 堀 浩一 委員
4 番 児珠孝童 委員

職務のため出席した者の職氏名

教育長 安藤昭郎
教育文化課長 堀 幸雄
主幹 堀 俊一
課長補佐 花山 護
課長補佐 佐竹壽美（書記）

1. 開 会

教育文化課長の進行により小林委員長の開会宣言及びあいさつ

2. 会議録署名委員の指名

4 番 児珠孝童 委員を指名した。

3. 前回の会議録の確認

委員長の指示で 9 月定例教育委員会及び臨時教育委員会の会議録を朗読し全員異議なく承認

4. 教育長の委任事項の報告

(1) 日程的な事項

(2) 当面の日程

5. 報告事項

教育文化課長

①アップル駅伝競走大会結果について 報告

②平成 23 年度山形県中学校新人総合体育大会県南大会（南ブロック大会）の成績について 報告

6. 協議事項

(1) 「教育の日あさひ」制定について

教育長 （資料に基づき説明）

4番委員 趣旨は大変良い。「家庭の日」はいまでもあるが、どうしてよいかわからないのが現状である。子どもの約束をつくるのは良いが、各学校は目標を持っている。学校とのすり合わせが必要である。

3番委員 呼びかけや約束事は、生活キャンペーンに沿ったものである。「教育の日」の期日は、熊谷謙三郎氏にちなんだ日としてはいかがか。

2番委員 趣旨は良いが、「教育の日」は勉強させるという意味が強い。なぜ勉強が必要なのか教える日としていくべきである。毎月第3日曜日の「家庭の日」は、子育て中の親は認知していない。何をするのかわからない。期日はこたつでの団欒があり1月が良い。7つの呼びかけは、学校・地域ですでに呼びかけをやっている。あらためて教育委員会から提案する必要があるのか。

委員長 内容は今から運営委員会等で検討されると思うが、家族の団欒が必要である。7つの呼びかけは良いことではあるが、学校とのすり合わせや、7つでは多すぎないか、絞っていくべきである。運営委員会等から意見を聞くが、町民全体が意欲が湧くよう方法を考えてほしい。

教育長 教育の日の制定は教育委員会で決定できるが、町民から理解を得ていかなければなりません。制定の方法を考えていきます。

委員長 名称についてはいかがか。

教育長 全国では、31の都道県と127市町村が教育の日を制定しています。

2番委員 朝日町の教育の日であれば「あさひ教育の日」ではないか。

委員長 「教育の日あさひ」は軽い感じがする。「あさひ教育の日」と考えるが、意見はありませんか。

(全員了承)

教育長 運営委員の構成についてはいかがでしょうか。

4番委員 保護者の意見を取り入れていくべきである。

2番委員 小学生・中学生・高校生の保護者を入れるべきでは。

教育長 役職で決めるのは、毎年のがどうなのか不安であります。

委員長 今までの意見を参考に事務局で検討していただきたい。

(2) 朝日町教育振興計画実施計画について

佐竹補佐 (資料に基づき説明)

(3) 次回の教育委員会定例会を11月24日(木)午前9時から創遊館で開催することに決定した。

以上、協議し、11時10分に10月定例会の会議を閉じた。

閉 会

会議録署名委員

委員 長

調整委員 佐竹 壽美